



2020年8月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年10月2日

上場会社名 (株) クラウディアホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 3607 URL <https://www.kuraudia.holdings/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 倉 正治
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長 (氏名) 安田 佳悟 TEL 075-315-2345
 定時株主総会開催予定日 2020年11月25日 配当支払開始予定日 —
 有価証券報告書提出予定日 2020年11月26日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期の連結業績（2019年9月1日～2020年8月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期	8,272	△33.1	△2,311	—	△2,061	—	△2,367	—
2019年8月期	12,359	0.9	308	57.5	399	47.8	61	475.2

(注) 包括利益 2020年8月期 △2,367百万円 (—%) 2019年8月期 47百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年8月期	△270.66	—	△53.7	△15.2	△27.9
2019年8月期	7.04	—	1.1	3.2	2.5

(参考) 持分法投資損益 2020年8月期 一百万円 2019年8月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期	14,610	3,155	21.6	360.13
2019年8月期	12,518	5,656	45.2	649.21

(参考) 自己資本 2020年8月期 3,155百万円 2019年8月期 5,656百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年8月期	△1,935	△249	5,247	3,996
2019年8月期	726	△985	192	933

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年8月期	—	8.00	—	10.00	18.00	156	255.5	2.7
2020年8月期	—	8.00	—	0.00	8.00	70	—	1.6
2021年8月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2021年8月期の配当予想につきましては、現時点では未定とさせていただきます。

3. 2021年8月期の連結業績予想（2020年9月1日～2021年8月31日）

2021年8月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を予測することが困難なことから、現段階では未定とさせていただきます。今後、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期	9,689,200株	2019年8月期	9,689,200株
② 期末自己株式数	2020年8月期	928,063株	2019年8月期	975,523株
③ 期中平均株式数	2020年8月期	8,746,531株	2019年8月期	8,699,062株

(参考) 個別業績の概要

2020年8月期の個別業績（2019年9月1日～2020年8月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期	1,005	△6.0	111	△3.7	125	△15.9	△752	—
2019年8月期	1,069	7.9	115	△9.1	149	11.2	96	76.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期	△86.00	—
2019年8月期	11.10	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年8月期	8,826	4,616	52.3	526.94
2019年8月期	6,852	5,505	80.3	631.83

(参考) 自己資本 2020年8月期 4,616百万円 2019年8月期 5,505百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信【添付資料】2ページ「1. 経営成績等の概況 (1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料については、2020年10月2日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(追加情報)	13
(セグメント情報)	13
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績の概況

当企業グループは、婚礼衣裳メーカーとして“ものづくり”をコアとしつつ、より最終消費者に近く、より大きなマーケットである挙式関連サービス事業領域(B to C)の開拓を推進し、当企業グループの市場拡大に向け引き続き注力しております。

当連結会計年度の連結業績は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、3月以降に予定されていた挙式・披露宴の大部分が日程延期やキャンセルになったことにより、売上高は8,272百万円(前年同期比33.1%減)と、前年同期に比べて大幅な減収となりました。なお、写真・映像・美容売上高は、写真・映像事業において、前連結会計年度の2019年3月1日付にて実施した内田写真株式会社からの会社分割や、株式会社有賀写真館からの事業譲受による売上寄与もあったことから、前年同期に比べ増収となりました。

利益面につきましては、広告宣伝費や人件費を中心に、販売費及び一般管理費の削減に努めましたが、減収に伴う売上総利益の減少分を吸収するには至らず、営業損失は2,311百万円(前年同期は308百万円の利益)、経常損失は2,061百万円(前年同期は399百万円の利益)、親会社株主に帰属する当期純損失は2,367百万円(前年同期は61百万円の利益)と、前年同期に比べて大幅な減益となりました。

なお、当社及び連結子会社の繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、当該繰延税金資産の一部を取り崩した事等により、法人税等調整額249百万円を計上いたしました。

当企業グループは単一セグメントであるためセグメント別の記載を省略しております。

当連結会計年度における事業部門別売上高の状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)	増減	増減率 (%)
ホールセール事業部門 売上高	3,346	2,404	△942	△28.2
製・商品売上高	1,935	1,321	△614	△31.7
レンタル収入等	1,411	1,083	△327	△23.2
コンシューマー事業部門 売上高	9,012	5,867	△3,144	△34.9
衣裳取扱収入	3,453	2,271	△1,182	△34.2
リゾート挙式売上高	2,072	1,208	△863	△41.7
式場運営収入	2,455	1,301	△1,154	△47.0
写真・映像・美容売上高	1,031	1,087	55	5.4
連結売上高	12,359	8,272	△4,086	△33.1

※上記の売上高の数値につきましては、事業部門内及び事業部門間の取引消去後となっております。

なお、当連結会計年度に行った事業展開のうち主なものは、次のとおりであります。

店舗展開につきましては、ヒルトン成田(千葉県成田市)内に2019年10月に美容室「クチュールクレオ ヒルトン成田店」を、同年11月に衣裳室「ヒルトン成田コスチュームサロン」を新規オープンいたしました。また、2020年3月に帝国ホテル大阪(大阪市北区)内の衣裳室「Irida maison(イリーダメゾン)」、同年7月に仙台ロイヤルパークホテル(仙台市泉区)内の美容室「クチュールクレオ 仙台ロイヤルパークホテル店」、同年8月に星野リゾート トマム(北海道勇払郡占冠村)内の美容室「クチュールクレオ 星野リゾート トマム店」を新規オープンいたしました。

また、2020年3月には、当社の100%子会社である内田写真株式会社が、新たに子会社(孫会社)として株式会社梅花プライダル(大阪市北区)を設立いたしました。株式会社梅花プライダルは、2020年5月より大阪天満宮内の天満宮会館を賃借し、同会館における婚礼事業の運営を行っております。

② 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の今後の広がり方や収束時期等を予測することが困難なことから、現段階では未定とさせていただきます。今後、合理的な見積もりが可能となった時点で速やかにお知らせいたします。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ2,714百万円増加し、5,597百万円となりました。これは主に、現金及び預金3,072百万円の増加、受取手形及び売掛金610百万円の減少によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ622百万円減少し、9,013百万円となりました。これは主に、繰延税金資産241百万円、差入保証金173百万円の減少によるものであります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ2,091百万円増加し、14,610百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ4,681百万円増加し、8,018百万円となりました。これは主に、短期借入金5,540百万円の増加によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ87百万円減少し、3,437百万円となりました。これは主に、長期借入金85百万円の減少によるものであります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ4,593百万円増加し、11,455百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,501百万円減少し、3,155百万円となりました。これは主に、利益剰余金2,524百万円の減少によるものであります。この結果、自己資本比率は21.6%となりました。

なお、現金及び預金、短期借入金が大幅に増加した主な要因といたしましては、今般の新型コロナウイルス感染拡大による影響を踏まえ、手元資金を厚く保持し、財務基盤の安定性をより一層高めることを目的として、当座貸越契約に基づく借入を実行したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度におけるキャッシュ・フローは、営業活動によるキャッシュ・フローが1,935百万円の支出、投資活動によるキャッシュ・フローが249百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが5,247百万円の収入となり、この結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末に比べ3,062百万円増加し、3,996百万円(前年同期は933百万円)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により使用した資金は1,935百万円(前年同期は726百万円の収入)となりました。これは主に、税金等調整前当期純損失2,088百万円、仕入債務の減少218百万円、未払消費税等の減少216百万円の支出があった一方で、減価償却費351百万円、貸倒引当金の増加127百万円、売上債権の減少533百万円の収入によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は249百万円(前年同期は985百万円の使用)となりました。これは主に、建設協力金の回収による収入51百万円があった一方で、有形固定資産の取得254百万円、無形固定資産の取得40百万円の支出があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により得られた資金は5,247百万円(前年同期は192百万円の収入)となりました。これは主に、短期・長期借入れによる6,550百万円の収入があった一方で、長期借入金の返済1,092百万円、配当金の支払額157百万円の支出によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2016年8月期	2017年8月期	2018年8月期	2019年8月期	2020年8月期
自己資本比率(%)	43.6	46.3	47.3	45.2	21.6
時価ベースの自己資本比率(%)	34.4	58.0	40.0	34.2	19.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	3.4	13.1	5.8	5.6	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	55.6	21.1	41.9	49.6	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注5) キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは、営業キャッシュ・フローがマイナスの場合は記載しておりません。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要課題であると認識し、利益配分については、連結純資産配当率2.5%を目標とした安定した配当運営を行っていくことを基本的な方針としてまいりました。

しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大により、当企業グループの経営成績等に重要な影響が生じております。また、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見通しは不透明であり、今後、当企業グループの経営成績等に更なる影響を及ぼすおそれがあることから、現時点においては手元資金を厚く保持し、財務基盤の安定性をより一層高めることを経営の最優先課題とさせていただき、1株当たり中間配当8円の年間8円とさせていただく予定であります。

また、次期の配当につきましては、未定とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当企業グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当連結会計年度 (2020年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	933,622	4,005,914
受取手形及び売掛金	1,134,485	524,369
商品及び製品	127,960	186,637
仕掛品	79,383	46,701
原材料	221,409	236,031
貯蔵品	92,018	91,089
その他	299,023	544,009
貸倒引当金	△5,279	△37,447
流動資産合計	2,882,623	5,597,305
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,219,020	6,369,125
減価償却累計額	△3,877,190	△4,095,893
建物及び構築物(純額)	2,341,829	2,273,232
機械装置及び運搬具	462,111	468,331
減価償却累計額	△383,143	△414,234
機械装置及び運搬具(純額)	78,968	54,097
工具、器具及び備品	977,955	957,712
減価償却累計額	△782,735	△794,162
工具、器具及び備品(純額)	195,220	163,550
レンタル衣裳	523,094	537,983
減価償却累計額	△288,849	△274,536
レンタル衣裳(純額)	234,245	263,447
土地	2,702,099	2,693,141
建設仮勘定	162	4,323
有形固定資産合計	5,552,525	5,451,792
無形固定資産		
ソフトウェア	6,544	36,948
借地権	12,310	11,965
その他	10,274	37,632
無形固定資産合計	29,129	86,546
投資その他の資産		
投資有価証券	21,548	15,884
保険積立金	321,955	338,822
差入保証金	2,780,031	2,606,849
繰延税金資産	550,454	308,914
その他	405,785	325,457
貸倒引当金	△25,183	△120,741
投資その他の資産合計	4,054,591	3,475,188
固定資産合計	9,636,246	9,013,527
資産合計	12,518,869	14,610,832

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当連結会計年度 (2020年8月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	430,481	209,331
短期借入金	210,000	5,750,000
1年内返済予定の長期借入金	1,025,728	1,029,852
リース債務	28,782	—
未払法人税等	142,877	19,241
賞与引当金	167,867	14,064
役員賞与引当金	9,540	—
その他	1,321,714	995,778
流動負債合計	3,336,991	8,018,268
固定負債		
長期借入金	2,811,338	2,725,629
長期末払金	403,759	407,121
リース債務	24,592	—
繰延税金負債	798	7,798
資産除去債務	253,731	266,231
その他	30,660	30,660
固定負債合計	3,524,879	3,437,440
負債合計	6,861,871	11,455,708
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,071,590	1,071,590
資本剰余金	1,223,681	1,218,107
利益剰余金	3,734,130	1,209,529
自己株式	△594,451	△565,525
株主資本合計	5,434,950	2,933,701
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,488	△322
為替換算調整勘定	219,558	221,745
その他の包括利益累計額合計	222,047	221,423
純資産合計	5,656,997	3,155,124
負債純資産合計	12,518,869	14,610,832

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
売上高	12,359,164	8,272,181
売上原価	3,094,178	2,203,146
売上総利益	9,264,986	6,069,035
販売費及び一般管理費	8,956,048	8,380,209
営業利益又は営業損失(△)	308,937	△2,311,174
営業外収益		
受取利息	10,087	10,086
受取配当金	322	329
受取賃貸料	8,580	7,548
受取手数料	16,844	8,865
貸倒引当金戻入額	12,456	—
助成金収入	11,599	219,277
受取保険金	30,236	8,620
その他	37,970	34,334
営業外収益合計	128,098	289,061
営業外費用		
支払利息	14,550	20,854
為替差損	22,106	11,424
支払補償費	—	6,127
その他	753	713
営業外費用合計	37,411	39,119
経常利益又は経常損失(△)	399,624	△2,061,232
特別利益		
固定資産売却益	1,237	6,237
関係会社株式売却益	40,026	—
保険解約返戻金	—	61
特別利益合計	41,263	6,299
特別損失		
固定資産除却損	28,945	2,804
投資有価証券評価損	22,999	12,999
保険解約損	—	29
減損損失	—	18,127
特別損失合計	51,945	33,961
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	388,942	△2,088,894
法人税、住民税及び事業税	202,691	28,707
法人税等調整額	124,972	249,772
法人税等合計	327,664	278,480
当期純利益又は当期純損失(△)	61,278	△2,367,374
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	61,278	△2,367,374

(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	61,278	△2,367,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,468	△2,810
為替換算調整勘定	△12,725	2,186
その他の包括利益合計	△14,193	△623
包括利益	47,084	△2,367,998
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	47,084	△2,367,998
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,071,590	1,228,876	3,811,890	△623,395	5,488,962
当期変動額					
剰余金の配当			△139,038		△139,038
親会社株主に帰属する当期純利益			61,278		61,278
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△5,194		28,944	23,750
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5,194	△77,760	28,944	△54,011
当期末残高	1,071,590	1,223,681	3,734,130	△594,451	5,434,950

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	3,956	232,284	236,240	5,725,202
当期変動額				
剰余金の配当				△139,038
親会社株主に帰属する当期純利益				61,278
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				23,750
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,468	△12,725	△14,193	△14,193
当期変動額合計	△1,468	△12,725	△14,193	△68,204
当期末残高	2,488	219,558	222,047	5,656,997

当連結会計年度(自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,071,590	1,223,681	3,734,130	△594,451	5,434,950
当期変動額					
剰余金の配当			△157,225		△157,225
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△2,367,374		△2,367,374
自己株式の取得				△19	△19
自己株式の処分		△5,574		28,944	23,370
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△5,574	△2,524,600	28,925	△2,501,249
当期末残高	1,071,590	1,218,107	1,209,529	△565,525	2,933,701

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,488	219,558	222,047	5,656,997
当期変動額				
剰余金の配当				△157,225
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△2,367,374
自己株式の取得				△19
自己株式の処分				23,370
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2,810	2,186	△623	△623
当期変動額合計	△2,810	2,186	△623	△2,501,873
当期末残高	△322	221,745	221,423	3,155,124

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	388,942	△2,088,894
減価償却費	312,795	351,102
無形固定資産償却費	71,191	105,188
減損損失	—	18,127
のれん償却額	10,000	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△12,790	127,725
賞与引当金の増減額(△は減少)	44,046	△153,584
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	9,540	△9,540
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△399,461	—
受取利息及び受取配当金	△10,410	△10,415
助成金収入	△11,599	△219,277
支払利息	14,550	20,854
固定資産売却損益(△は益)	△1,237	△6,237
固定資産除却損	28,945	2,804
関係会社株式売却損益(△は益)	△40,026	—
投資有価証券評価損益(△は益)	22,999	12,999
売上債権の増減額(△は増加)	△207,084	533,616
たな卸資産の増減額(△は増加)	62,837	△41,252
レンタル衣裳の増減額(△は増加)	17,237	△29,384
差入保証金の増減額(△は増加)	△74,234	76,011
仕入債務の増減額(△は減少)	13,238	△218,780
未払消費税等の増減額(△は減少)	65,311	△216,070
長期未払金の増減額(△は減少)	398,031	3,372
その他	210,606	△140,511
小計	913,431	△1,882,145
利息及び配当金の受取額	1,352	720
利息の支払額	△14,655	△21,957
法人税等の支払額	△185,507	△250,966
助成金の受取額	11,599	219,277
営業活動によるキャッシュ・フロー	726,220	△1,935,071
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△16,504	△9,411
定期預金の払戻による収入	44,033	—
投資有価証券の取得による支出	△1,370	△11,379
出資金の回収による収入	—	500
出資金の払込による支出	△1	—
有形固定資産の取得による支出	△511,709	△254,918
有形固定資産の売却による収入	2,718	15,196
有形固定資産の除却による支出	△798	△2,432
無形固定資産の取得による支出	△10,024	△40,214
貸付けによる支出	△2,823	—
貸付金の回収による収入	600	1,362
建設協力金の回収による収入	51,484	51,484
事業譲受による支出	△582,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	40,919	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△985,474	△249,812

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△150,000	5,540,000
長期借入れによる収入	1,520,000	1,010,812
長期借入金の返済による支出	△1,010,018	△1,092,360
リース債務の返済による支出	△28,194	△53,289
自己株式の取得による支出	△0	△19
配当金の支払額	△139,124	△157,650
財務活動によるキャッシュ・フロー	192,662	5,247,492
現金及び現金同等物に係る換算差額		
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△631	279
現金及び現金同等物の期首残高	1,000,844	933,622
現金及び現金同等物の期末残高	933,622	3,996,510

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響について、今後の広がり方や収束時期等を予測することは困難なことから、2021年8月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定を置き、会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症の収束時期等の見通しは不透明であり、この仮定が見込まれなくなった場合には、当企業グループの経営成績等に重要な影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

当企業グループは「ブライダル事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
1株当たり純資産額	649.21円	360.13円
1株当たり当期純利益金額又は1株当たり 当期純損失金額(△)	7.04円	△270.66円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、前連結会計年度は潜在株式が存在しないため、当連結会計年度については1株当たり当期純損失金額であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額又は1株当たり当期純損失金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年9月1日 至 2019年8月31日)	当連結会計年度 (自 2019年9月1日 至 2020年8月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	61,278	△2,367,374
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)(千円)	61,278	△2,367,374
普通株式の期中平均株式数(株)	8,699,062	8,746,531

(重要な後発事象)

該当事項はありません。